

神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年4月27日 作成 神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第16週 2016年 4月 18日 ～ 2016年 4月 24日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	5	5	4		6	8	24	12	13	77	1		1	1	2	3	5	2	4	5	4	23	8	5	3	5	3		2	

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症	1		1							2			1	1										
咽頭結膜熱	1	2	4			2	1		1	11		1	3	1	4			1	1					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	10	9		4	2	3	3	15	54			1	3	3	9	3	5	6	3	5	14		2
感染性胃腸炎	2	11	2	9	23	9	30	104	18	208	2	10	35	30	23	24	19	8	14	2	5	13	1	22
水痘				2	1	1		6	1	11	1		2	1	1	1	3				1	1		
手足口病	1							1		2		1	1											
伝染性紅斑			2	1	2	1		1	2	9			1	1			4		2	1				
突発性発疹	2		4		1	2	3	2	4	18		5	9	1							3			
百日咳																								
ヘルパンギーナ								1		1			1											
流行性耳下腺炎		1	1		5			2	6	15			1	2	2	4	2	1	1		2			

今週、アメーバ赤痢の届出がありました。感染した人や動物が排泄する糞便中の赤痢アメーバに汚染された飲食物の摂取や感染者との性的接触により感染します。発展途上国からの帰国者によくみられる感染症です。平成27年、神戸市では20例の報告がありました。海外では、アメーバ赤痢以外にもジカウイルス感染症やデング熱等の蚊媒介感染症、A型肝炎、コレラなど、日本ではあまり見られない感染症が流行しています。渡航先の感染症の流行状況や予防方法は厚生労働省検疫所のホームページなどで確認することができます。予防接種が受けられる感染症については渡航前に余裕を持って医療機関に相談しましょう。

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎									2	2					1									1					

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

東灘区○マイコプラズマ感染症1例:0～4歳女(6102)
灘 区○サルモネラ腸炎2例:5～9歳男(6202)
北 区○アデノウイルス感染症2例:0～4歳男女(6505)
西 区○カンピロバクター腸炎2例:性別・年齢不詳(6901)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は5人(うち潜在性結核感染症1人)です。

【市内の感染症の状況】

現在、インフルエンザの定点あたり患者数は1.6となっています。
1を下回ると流行期が終了となります。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [検索](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

([トップページ](#) > [くらし・手続き](#) > [健康・医療](#) > [感染症・予防接種](#) > [感染症発生動向](#))

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年4月27日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	/	2016年4月20日	2016年4月21日	腸管外アメーバ症	鏡検による病原体の検出 (膿瘍液)	肝膿瘍、腹膜炎	不明	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2016年4月21日	2016年4月21日	2016年4月21日	/	血液培養法	発熱・肺炎	不明	ワクチン接種歴不明

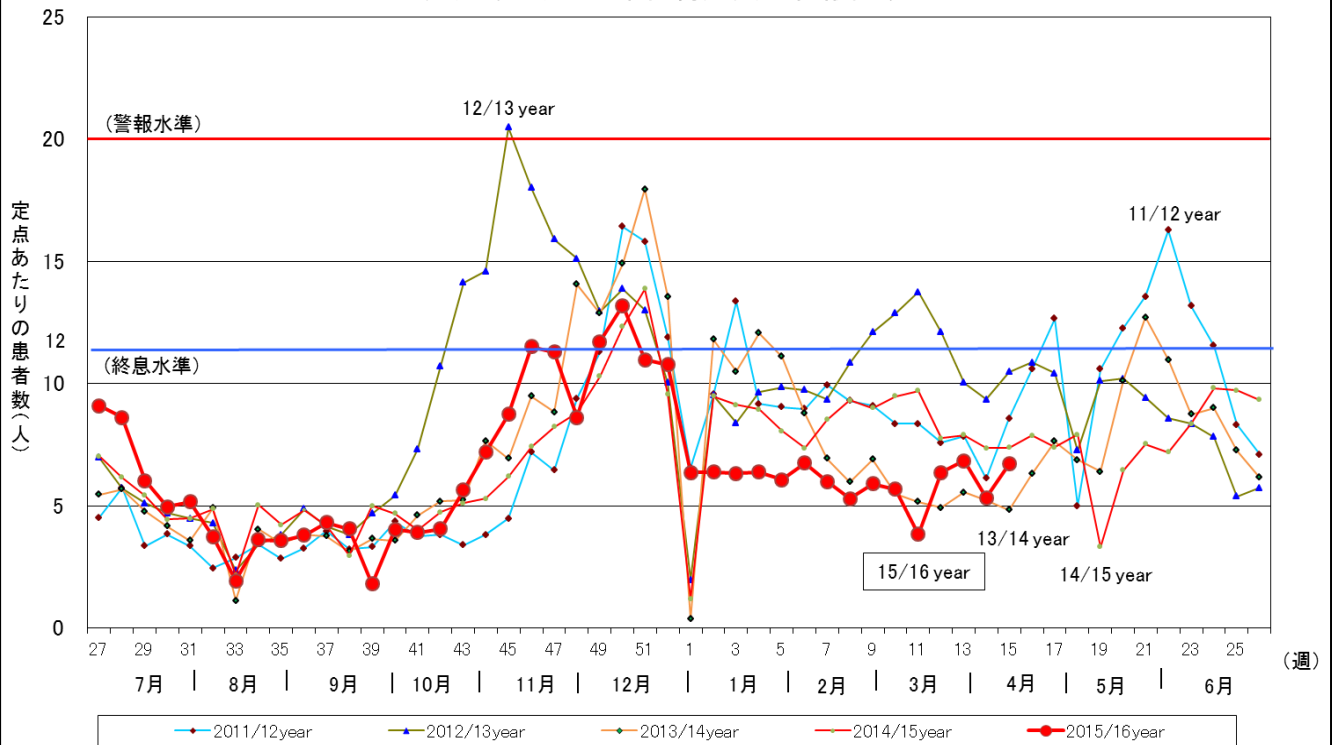
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2016年4月10日	2016年4月13日	2016年4月18日	早期顕症梅毒Ⅰ期	RPRカードテスト TPHA法	初期硬結	異性間性的接触	
男	10代	2016年4月10日	2016年4月20日	2016年4月20日	早期顕症梅毒Ⅰ期	RPRカードテスト TPHA法	初期硬結 硬性下疳	異性間性的接触	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
アデノウイルス3型	咽頭拭い液	中央	5歳女児 (4/6採取、39.5℃)
ムンプスウイルス	唾液	北	4歳5ヶ月女児 (4/5採取、38.0℃、流行性耳下腺炎)、通っている保育園で複数の患者発生あり
	唾液	北	10歳0ヶ月女児 (4/7採取、発熱なし、流行性耳下腺炎)
ロタウイルス	便	中央	2歳5ヶ月男児 (4/6採取、38℃、感染性胃腸炎)、通っている保育所で複数の患者発生あり
	便	灘	45歳女性 (4/12採取、38℃、感染性胃腸炎)、家族内発生
水痘带状疱疹ウイルス	水疱内容物	中央	6歳女児 (4/13採取、発熱なし、ワクチン接種済み)
	水疱内容物	中央	4歳男児 (4/13採取、37.7℃、ワクチン接種済み)
	水疱内容物	東灘	11ヶ月女児 (4/15採取、発熱なし、ワクチン未接種)、家族内発生
A型インフルエンザウイルス (A/H1pdm09)	鼻腔拭い液	北	12歳5ヶ月男児 (4/19採取、39.3℃、ワクチン接種済み)、家族内発生
B型インフルエンザウイルス (山形系統)	鼻腔拭い液	須磨	64歳女性 (4/11採取、38℃、ワクチン未接種)
	鼻腔拭い液	須磨	7ヶ月男児 (4/12採取、38.1℃、ワクチン未接種)、家族内発生
	咽頭拭い液	中央	11歳4か月女児 (4/12採取、39.1℃、ワクチン接種済み)
	鼻腔拭い液	中央	11歳女児 (4/13採取、38℃、ワクチン未接種)
	鼻腔拭い液	兵庫	10ヶ月男児 (4/11採取、40.2℃、ワクチン未接種)
	鼻腔拭い液	垂水	32歳女性 (4/13採取、発熱の有無不明、ワクチン未接種)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



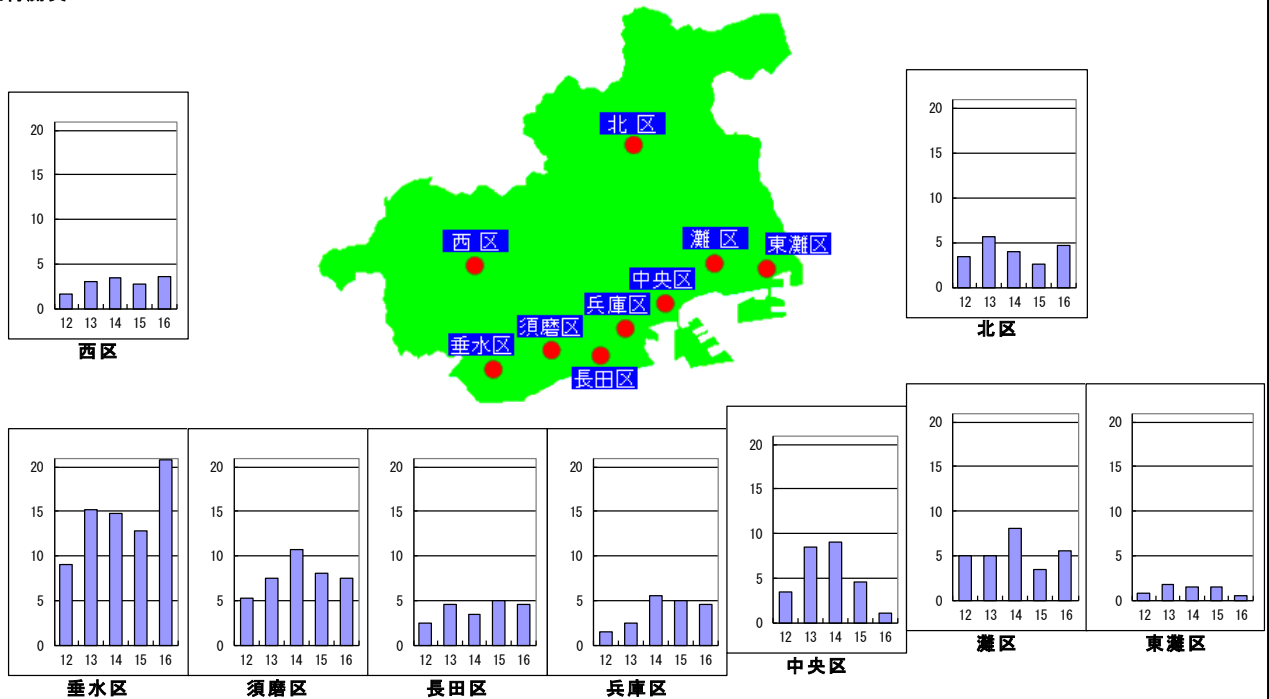
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 12 週 平成28年3月21日

～

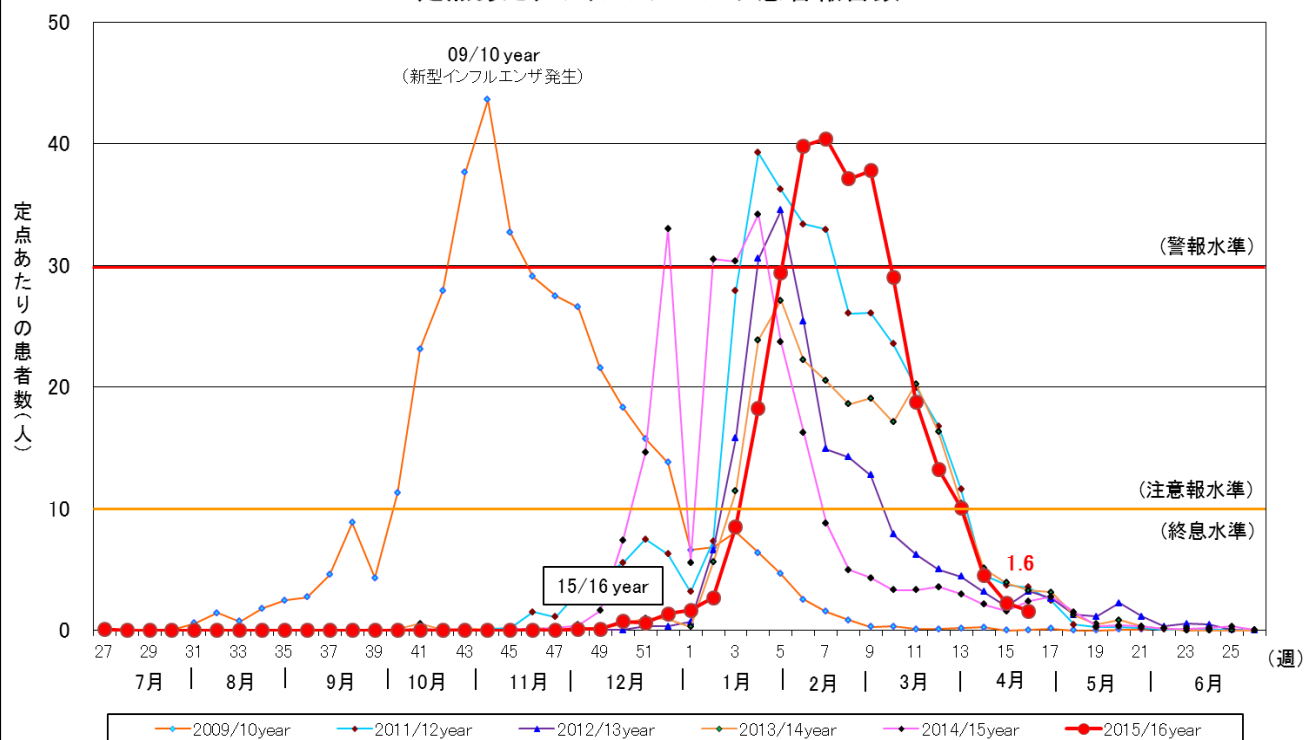
第 16 週 平成28年4月24日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



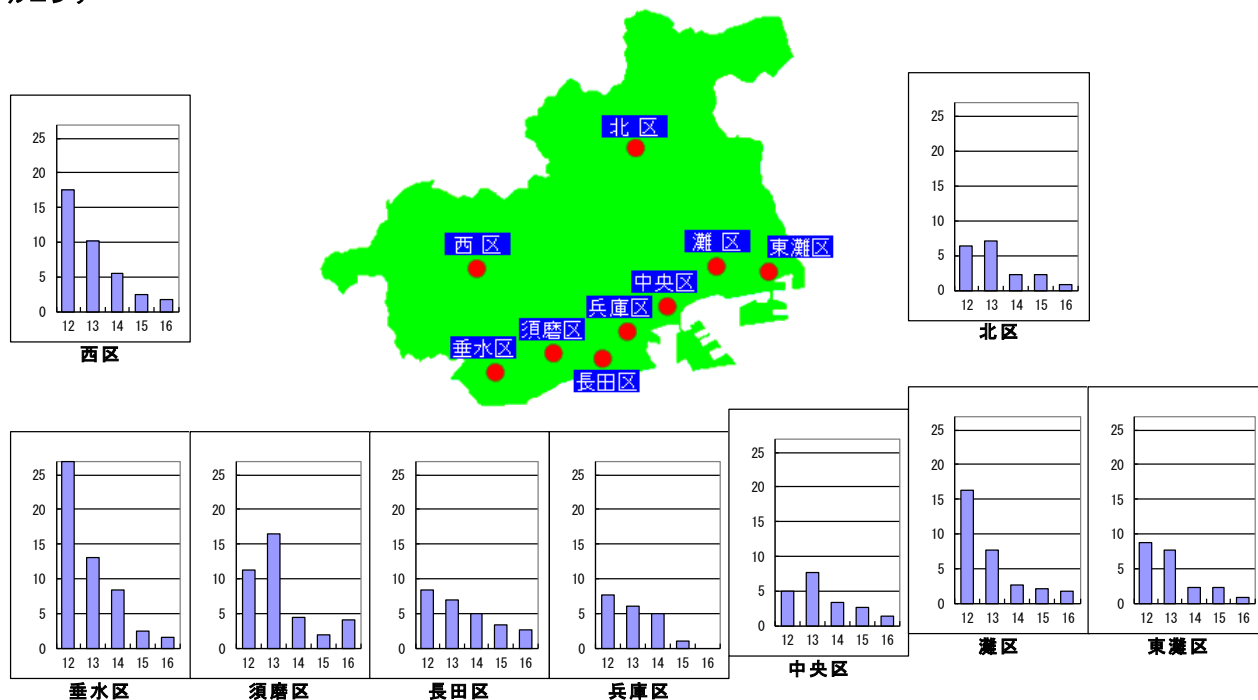
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 12 週 平成28年3月21日

～

第 16 週 平成28年4月24日

インフルエンザ



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。